

日本臨床心理身体運動学会
第 63 回研修会・第 34 回講習会のご案内

1. 概要

○ 日 時：2019 年 3 月 17 日（日）

会 場：創元社ビル 4 階セミナールーム

〒541-0047 大阪府中央区淡路町 4-3-6

○ [講習会] 10：00～12：00（受付開始 9：30～）

講師：中島 登代子（溪蓀塾心理教育相談室）

「臨床心理身体運動学会の当初理念と、現代的意義を語る
補：資格-認定スポーツカウンセラー-の認定と、取得者に求めること」

臨床心理身体運動学会の目指してきたもの、特徴などをご紹介するつもりです。当学会が認定スポーツカウンセラーという資格を認定しているので「スポーツの学会」という誤解もあるようですが、身体やイメージを扱いつつ人間の全体性を取りこぼさずアカデミックに扱うと、研究方法論は必然的に臨床学的になるでしょう。臨床心理学やスポーツ心理学という単体の枠内では扱えない、という認識です。河合隼雄先生から学んだ「全体性の視点」が、われわれの背景にあるわけですね。なぜスポーツかというのも、生きることに必須ではないはずのスポーツですが、政治や経済に大きな影響を与え、文化としても研究対象となりうる上に、（アスリートの身体はある種の点で）とても魅力的な対象だからです。よって学会員のフィールドは幅広く、アスリートや医療関係者や心理臨床家などが参加しています。求めるのは、勝つための方策ではなく、心理臨床学が扱いきれない心理と身体を統合的に扱うという野心的な集団なのです。

さて、認定スポーツカウンセラーに求めることですが、それぞれの級に明確な目標があります。当日お話したいと思います。

（企画責任：高橋幸治）

○ [研修会] 14：00～17：00（受付開始 13：30～）

事例検討会

指定討論者： 中島 登代子（溪蓀塾心理教育相談室）

名取 琢自（京都文教大学教授）

○ 参加資格：以下の条件のいずれかを満たす方

日本臨床心理身体運動学会の会員及び非会員の方が参加できます。ただし、非会員の場合、①臨床心理士有資格者、②臨床心理士養成指定大学院生、③本会正会員の推薦を受けた方、のいずれかになります。いずれの場合も心理臨床事例に関する守秘義務を守れる方に限ります。

※上記の②の指定大学院生は、下記の要領にて申し込み後、事務局から配信する本会指定の秘密保持の同意書を印刷し、署名・捺印の上、当日ご持参下さい。③の本会正会員の推薦を受けた方も、申し込み後、事務局から配信する本会指定の秘密保持の同意書及び推薦状に推薦者の署名、捺印の上、当日持参下さい。

2. 研修ポイントの取得

日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、講習会+研修会の参加により、2ポイントが付与されます。

3. 参加申し込み方法

○ ステップ1：参加申し込みフォームは下記 URL へアクセス

<https://mailform.mface.jp/frms/osakana/6v12isp1wqs>

(予約参加申し込み締め切り：**2019年3月13日**)

※上記サイトが閲覧できない場合には、sakana@kuins.ac.jpへご連絡をお願いいたします。

○ ステップ2：参加費振込

電子メールでの通知を受け取った後、下記振込先に参加費を納入して下さい。

【研修会・講習会参加費の振込先】（ゆうちょ銀行口座）

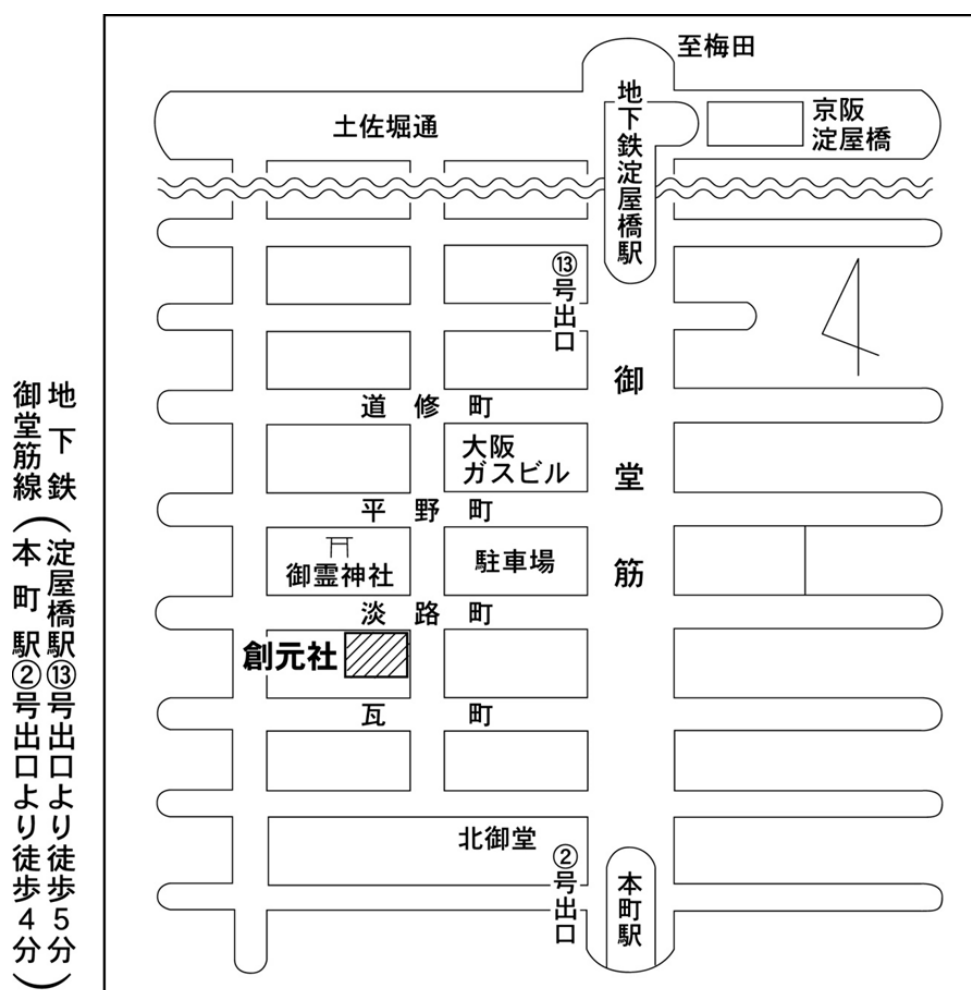
記号（口座・通帳記号）：14410 番号：31479381

加入者名：日本臨床心理身体運動学会 研修委員会

○ 参加費（事前振込み締切り：2019年3月13日）

	事前振込み	当日
研修会	6,000 円	7,000 円
講習会	6,000 円	7,000 円

○会場について



詳しくは、<https://www.sogensha.co.jp/company/access.html> を参照ください。

○ 講習会、研修会のお問い合わせ先

〒673-0521 兵庫県三木市志染町青山 1-18 関西国際大学内 坂中研究室
 TEL&FAX : 0794-84-3596
 e-mail sakana@kuins.ac.jp